

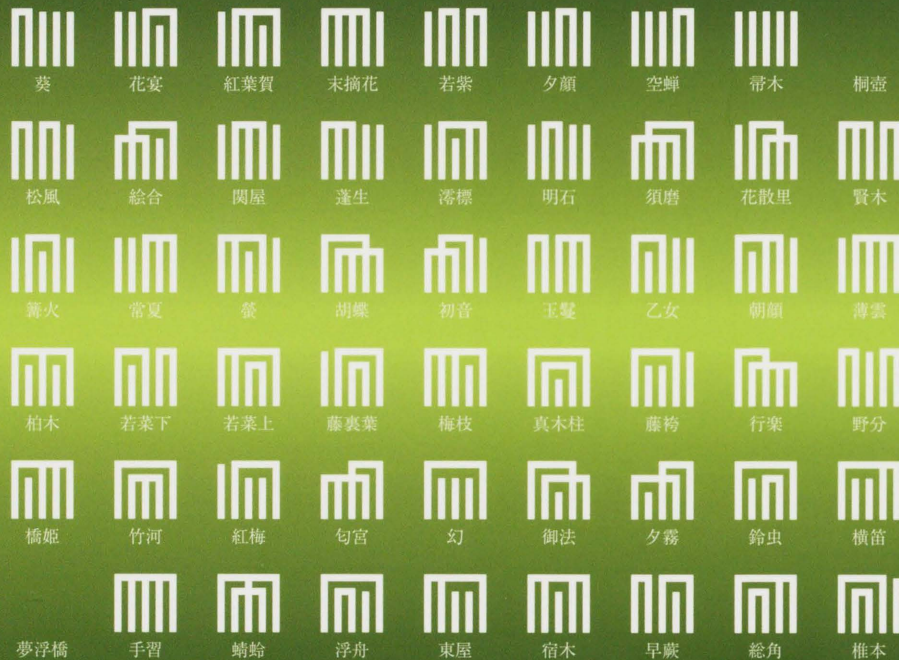
Methods of Service Science Where Data Meets Mathematics

サービスサイエンスの事記

データサイエンスと数理科学の融合に向けて

高木 英明 編著

Edited by Hideaki TAKAGI



筑波大学出版会

既刊『サービスサイエンスことはじめ』に続き、サービスの現場における人的資源に代わり得るデータと数理のサイエンスを、大学理工系1年生程度の線形代数、統計、微積分で解説します。ブラックボックスとなっている最先端ソフトウェアも、仕組みを理解して使うことで、活用できます。

主な話題：データの類似度評価、異常検知、多次元尺度構成法、クラスター分析、ロジスティック回帰、Cox 回帰、ウェブページのランキング、包絡分析法 (DEA)、レベニューマネジメント。

主な目次

- 1章 ビッグデータと人工知能の近未来
- 2章 データの類似度と多次元尺度構成法
- 3章 分かるために分けるクラスター分析
- 4章 ロジスティック回帰とCox回帰
- 5章 ウェブページのランキング
- 6章 個性尊重のDEA業績評価
- 7章 戦略的レベニューマネジメント



ISBN978-4-904074-45-9

C3063 ¥3900E

定価 (本体3,900円+税)

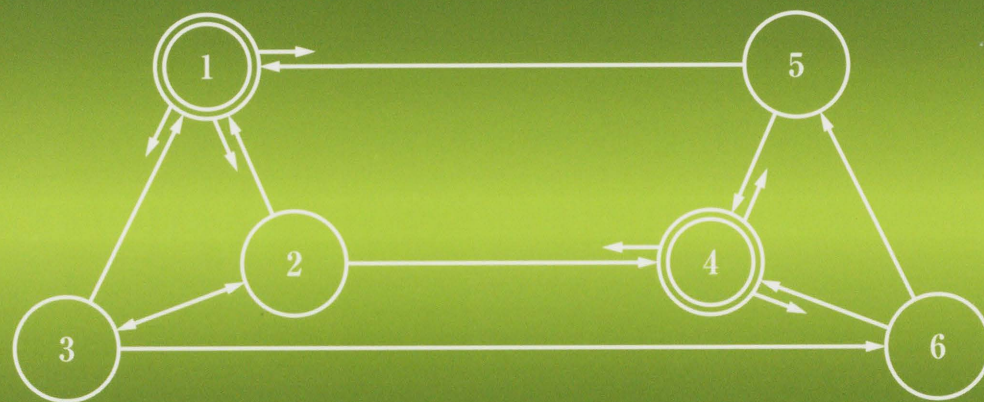


9784904074459



1923063039000

発売所 **丸善出版**



筑波大学出版会